

ひまわり

東御市民病院

〒389-0502 長野県東御市鞍掛198番地
TEL:0268-62-0050 FAX:0268-62-0400
URL: <http://hospital.city.tomi.nagano.jp/>

2022年10月
第47号

発行責任者: 岩橋 輝明
印刷所: 東部プリント



常勤医師 着任のご挨拶

内科

医師 津田 勝路

本年8月1日付で当院に勤務することとなりました津田勝路と申します。

私は主に腎臓や透析を専門としており、2019年度まで東信地区の医療機関に勤務しておりました。

その後、諸事情により長野県を離れ、私の出身地である関西に戻っております。長野県を離れた後も東信地区での日々が頭をよぎり、心のどこかに戻りたいの思いがありました。このため縁あつて当院に勤務することが決まった時は、「やっと戻って来ることができた」と大変嬉しく思いました。

一人の医師にできることは限られており、どこまで地域の皆様のご期待に沿えるかは分かりません。しかし当院のあらゆるスタッフと協力しながら透析や内科診療内容の改善を図っていきたいと思います。よろしくをお願い致します。



やさしくて思いやりのある先生です。
看護師一同

新国立劇場バレエ団 医療支援活動

令和4年6月に、高崎芸術劇場で新国立劇場バレエ団主

催の「不思議の国のアリス」公演が開催されました。この公演に、当院と身体教育医学研究所等が、共同で医療的支援活動を行いました。芸術とスポーツ医学の融合としての舞台医学を提唱されている、武藤芳照東京大学名誉教授が、当院のアドバイザーであるご縁で、昨年の上田公演に続いて行う事となりました。公演中、2例（発熱と公演中の舞台からの転落）の事例が発生しましたが、いずれも適切に対応し、公演を最後まで行うことができました。バレエダンサーやサポートスタッフと直に接し、共に千秋楽を迎えられたのは望外の喜びでした。院外活動は我々の可能性をも広げるものであり、今後も機会があれば積極的に関わってまいります。

インフルエンザ 予防接種

今年もインフルエンザの予防接種が始まります。当院では、10月初旬より予約受付、11月1日より接種を開始する予定です。詳細は決まり次第、ホームページにてお知らせいたしますので、ご確認ください。当院で接種される方は、事前に診療票を当院受付に取りに来ていただくか、当院ホームページよりダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、接種当日に会場までお持ちください。

市民病院の職員を募集します

- 職 種 ▶ 放射線技師（会計年度任用職員）
- 募集人数 ▶ 若干名
- 応募資格 ▶ 放射線技師の資格を有する人
- 業務内容 ▶ 放射線技術科での検査全般



問い合わせ先 市民病院庶務係（Tel 0268-62-1711）

長野県国保地域医療学会が東御市で開催

テーマ 「地域医療の未来を考える」

この学会は、長野県国民健康保険関係団体の主催により毎年行われてきたもので、本年は6月26日に東御市内で開催されました。66回となる今回は、東御市民病院の岩橋輝明院長が学会長となり、講演、研究発表、パネルディスカッションが行われ、今後の地域医療の在り方等について出席者から様々な発表、発言がありました。今学会の出席者は、123名でした。

学会長

東御市民病院 院長 岩橋輝明

パネルディスカッションの趣旨



❖ 地域医療は人の活動であり、活動の源は地域の活力です。

元気な地域をつくるためには、地域住民の体力づくり、健康保持・増進への渴望と機会の提供が必要です。そこで、身体活動・運動の重要性と、未来の地域医療への可能性について意見交換を行いたいと考えました。

❖ 東御市では、保健・医療・福祉・教育・スポーツが連帯し、介護施設やスポーツ施設など地域における「運動」資源を利用し、地域住民の健康保持・増進に還元する「運動」が行われています。

❖ 私はご縁により、東御市と連携して30年以上にわたり、「スポーツ医学の地域医療の応用」に包括される様々な事業・活動に参画してきました。いずれの事業・活動も「予防に勝る治療はない」「融合と創発」「教育こそ未来へのかけはし」を基本思想として、常に「究極の介護予防は、元氣な子どもたちを育てること」を大切にして、継続してきました。こうした長年のスポーツ医学の諸活動と東御市との深く面白い連携を振り返り、「人生は縁と運、そして恩を座右の銘とするようになりました。」

基調講演

「スポーツ医学の地域医療への応用」

からだを育み、心を育み、絆を育む

(一社) 東京健康リハビリテーション総合研究所

代表理事・所長 武藤芳照



❖ スポーツ医学には、二面があります。一つは、医学のスポーツへの応用であり、もう一つは、スポーツの医学への応用

です。前者は、医学の知識・技術・経験・情報、施設・設備、システム等を用いて、スポーツ外傷・障害、疾病の診断・治療、リハビリテーション、予防等を実践すること。後者は、スポーツを用いて、心身の健康を増進するとともに、疾病・障害の予防を図ることです。

❖ 地域医療の役割と機能は、その地域に居住し、様々な活動をする人々(子どもから高齢者まで、障害のある人々を含むすべての住民)の心身の健康を保持増進し、各種の外傷・障害、疾病に適切な迅速な医学的対応を行い、かつ、予防を図り、行政と連携して、その地域で安心・安全にかつその人らしく、健やかで実りある日々を過ごすことができるように営むこととあらわれます。

❖ スポーツ医学の地域医療への応用とは、スポーツ医学の理念、知識・情報、専門性、人材等を、地域医療の実践活動と住民の日常生活に導入し、ス

みまき温泉診療所
所長 齋藤 文護



◆地域医療とは、地域住民が抱える様々な精神的、肉体的な不安や悩みを受け止め、適切に対応するとともに、広く住民生活にも心を配り、安心して暮らすことができるよう、見守り、支える活動です。

◆地域医療の大きな目的は、地域の住民が「健康」に最後まで住み慣れた場所や希望する場所で過ごせるようにすることであると考えます。

◆「健康」を意識し、安心して最期まで自分らしく暮らすためには、住民が自らどう暮らしたいかを考え、意思表示をする必要があると思います。

◆東御市は、健康・福祉・教育・スポーツを含めた地域医療を実践できる施設やスタッフが揃っており、今後はこれらの連携をより強固にし、地域住民の「健康」を増進する必要があると考えます。

(公財)身体教育学研究所
所長 岡田 真平



◆しんたいは、「介護保険」も「介護予防」も無い時代から、高齢者の健やかな暮らしと人生を支えるための活動に取り組んできました。

◆現在は「子どもの育ちを応援する(里山や保小中での運動支援)」、「心身の健康づくりを後押しする(健康増進・介護予防等)」、「みんなのスポーツで地域を元気にする(ユニバーサルスポーツや高地トレ)」活動に幅を広げて取り組みを進めています。

◆未来は「子どもの育ちのさらなる支援」、「健康格差縮小に重点を置いた健康寿命延伸」、「心身のバリアフリー(共生社会づくり)の実現」、「スポーツによる地域活性化」の4つの方向性が重要であり、地域医療と連携を図りながら、引き続き安全で魅力的な活動を、地域の皆さんとともに進

めていきたいと考えています。

(一社)Sany TOMI
クラブマネージャー
上蘭 美千代



◆サニーとうみは、いつでもどこでも・いつまでもスポーツに親しむことができる地域と市民が主体の総合型スポーツクラブとして、今年3月に結成しました。

◆当面は、子どもたちの健全な育ちを応援し見守ることを中心に、関係するみんなが元気になること目指して活動をスタートさせました。

◆私たちのスポーツクラブの会員・スタッフは、様々な年齢の方が、障がいのあるなしに関係なく参加しているため、安全にスポーツに取り組める医療面のバックアップが不可欠です。

◆安全、安心のクラブ運営のために、医療面から相談や支援

をしていただいていることがありがたいと思っています。

パネルディスカッションの終わりに、基調講演講師の武藤芳照氏から、保健・福祉・教育・スポーツとともに歩む地域医療を確立するため、岩橋学会長に向けて次の提案がされました。

今後とも支援をお願い致します。

- ① 医療面から地域を活性化
- ② 若い人を大切にし、子どもたちの未来を育む
- ③ 幅広い社会活動が新たなネットワークを作る
- ④ 資源としての運動を介して、地域の健康づくりを図る

まとめ

今回の地域医療学会開催を通して、東御市における住民の健康維持・増進の取り組みについてあらためて確認し、発信することができました。他の学会参加者からは多くの良いご評価を頂きましたが、「いつまでも健やかに暮らし続ける」地域づくりにはまだまだ多くの課題があります。市内の他の施設や団体にも協力して頂きながら、保健・医療・福祉が連携した東御モデルの地域医療を目指したいと思います。

院長 岩橋 輝明





外来医師勤務表

東御市民病院

(令和4年10月1日現在)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	宮嶋 岡田 田代 川瀬	松河 田代 山家 齋藤	川瀬 山家 岩橋 津田	竹村 松河 岩橋	津田 天田(第2・4) 川田 川瀬
	午後	宮嶋	田代 津田	田代 池添(第4)	竹村	天田(第2・4) 山家(第1・3・5) 川田
外科	午前		小林(第2・4)	唐澤	大澤	唐澤
	午後		小林(第2・4)	唐澤	大澤 (第1・2・4・5)	唐澤
発達外来	午前	平林(第4)(予約) ※第5木曜日が ない月のみ			平林(第1・3・5) (予約)	
	午後	平林(第4)(予約) ※第5木曜日が ない月のみ			平林(第1・3・5) (予約)	
小児科	午前	服部	服部	服部	服部	服部
	午後	服部	服部	服部	服部	服部
整形外科	午前			吉松(第1.3.5)	奥泉	
	午後				吉松(第1・3)	福島(第1・3) 吉松(第2・4)
眼科	午前	富山	富山(第2.3.4)	富山(第2.3.4)		富山
	午後	新井			市川(第3・4・5)	
産婦人科	午前				江夏(第2・4) (婦人科のみ)	木村
	午後				江夏(第2・5) (婦人科のみ) 木村(第1・3)	渡邊(第2・4)
循環器科	午前					
	午後					信州上田医療センター (第1・3)

※受付時間 午前8時00分～11時30分、午後1時30分～4時30分

※診療時間 午前8時30分～12時00分、午後2時00分～5時00分

※土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始は休診です。

ただし、時間外、休日における急患の場合はいつでも対応いたします。

受信を希望される方は、事前に電話(0268-62-0050)まで連絡をお願いします。

※担当医や時間帯は変更になることがあります。予約のない場合は事前に電話(0268-62-0050)でご確認ください。

みまき温泉診療所

(令和4年10月1日現在)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	齋藤 倉澤(第1・3)	岩橋	齋藤 倉澤(第2・4)	久堀	天田(第1・3) 齋藤(第2・4)	天田、齋藤 久堀 (当番制)
午後	倉澤(第1・3) 久堀(第2・4)	齋藤	奥泉	齋藤	奥泉	

※受付時間 午前8時30分～11時30分、午後3時00分～4時30分

※診療時間 午前8時30分～12時00分、午後3時00分～5時00分

※土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始は休診です。

※担当医や時間帯は変更になることがあります。予約のない場合は事前に電話(0268-61-6002)でご確認ください。